

個人6

受 令和 4年 8月 24日  
付 (午前)・午後 9時 00分

一般質問 (代表・個人) 通告書

令和4年 8月24日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 市原 誠二

尾張旭市議会会議規則第50条第1項の規定により9月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 3 件

2 質問方法

	1回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
○	1回目から 質問事項 (大項目) ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. <u>1</u>	事業継続支援と省エネ化につなげる電気料金対策支援について
要 旨	<p>石油、天然ガスなどエネルギー価格の高騰により電気料金も大幅に上昇しております。事業者によっては、昨年と比べ数十万円から数千万円（上期）も電気料金が上昇しており、今後も料金値上げの話もあるとのこと。コロナ禍の中で厳しい事業環境が続く中、電気料金高騰が更なるリスク要因となっております。市内にある各種事業者は、雇用や地域サービス提供の担い手など地域には欠かせない存在です。全国各地で同様の状況ですが、事業継続支援のために電気料金の一部を補助する自治体も現れました。</p> <p>そこで、以下3点について答弁を求めます。</p> <p>(1) 電気料金高騰の現状認識について</p> <p>(2) 電気料金の高騰がもたらす市内事業者への影響認識について</p> <p>(3) 事業継続支援と省エネ化につなげる電気料金の支援について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	来庁者のサービス向上、市職員の方々の業務効率の改善を目的とした市役所へのBGM導入について
要 旨	<p>BGMには、「リラックス効果」をはじめとする様々な効果があるとされており、ホテルやショッピングセンターなど人が集まる様々な施設で導入されております。</p> <p>既に市役所などに導入した自治体を紹介した報道によると「音楽があると職場内で質問がしやすくなり、気持ちを伝えやすくなるなどの利点がある」といわれる「マスキング効果」など業務効率改善につながる効果もあるとのことです。</p> <p>そこで、来庁者に対するサービス向上、市職員の方々の業務効率の改善を目的とし、市役所へBGM（バックグラウンドミュージック）を導入すべきと考え、以下答弁を求めます、</p> <p>(1) これまでの来庁者に対するサービス向上施策や窓口業務における業務効率改善施策について</p> <p>(2) 市役所へのBGMの導入について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>3</u>	稼働率向上と企業等のノウハウを活用した市民の学習機会拡 充に資する公民館の利用拡大について
要 旨	<p>市内 10 箇所にある公民館は、市民の様々なニーズに対応できる施設であり、市民の活動の拠点のみならず、災害時の避難所としても重要な役割を担っています。一方で稼働率のさらなる向上や幅広い利用者の獲得の観点での改善を続けていく必要があると考えます。</p> <p>近年、社会教育法第 23 条の解釈が明確に示され、公民館が地域づくりの拠点としてその活動が活性化するために、「公民館が営利事業にかかわることを全面的に禁止するものではない」との通知が市町村に示されています。</p> <p>そこで、以下の答弁を求めます。</p> <p>(1) コロナ禍における公民館の状況について</p> <p>(2) 企業や営利団体にも公民館の利用を許可することについて</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。